

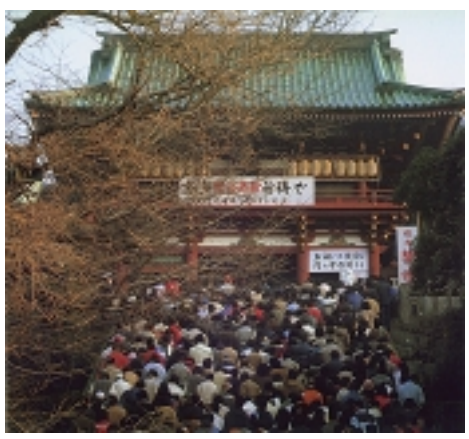


写真で見る 日本人の生活

「正月」 しょう がつ

このコーナーでは、国際交流基金日本語国際センターが発行している、日本語教育用「写真パネルバンク」を使って、初中等教育機関で日本語を教える先生方が、どのように日本人の生活を紹介できるかを提案していきます。また、文型、単語、漢字は、初級の学習者でも読めるようにやさしいものを使っています。今回は「正月」に関する写真パネルを集めてみました。「写真パネルバンク」CD-ROMを使うと、簡単に検索ができます。

最近では、お正月を行楽地や海外で過ごす人も増えてきましたが、自宅やふるさとで家族とお正月を過ごす人がほとんどです。ここでは伝統的な正月の風物について紹介します。



初詣 はつ もうで

大晦日（12月31日）の夜から元旦（1月1日の朝）そして3日にかけて、多くの人々が神社やお寺にお参りに行きます。

門松・しめ飾り かど まつ かざ

玄関や部屋などには、しめ飾りを飾ります。玄関に門松を立てている家はそれほど多くありません。どちらも年神という神様を呼ぶためと考えられています。

松の木以外の木が使われることもあります。3本立っているのは竹です。 →



鏡もち かがみ

部屋には鏡もち（鏡のように丸く作ったもち）を飾ります。もちは稲作中心の日本では、神様の象徴として使われていました。1月11日まで飾り、そのあとおしるこやお雑煮のなかに入れて食べます。

三方という台の上に、しだの葉をしいて、丸いもちを二つ乗せます。 →





おせち料理

正月に食べる料理をおせち料理といいま
す。野菜や魚などを甘く煮たものが中心です。



年賀状

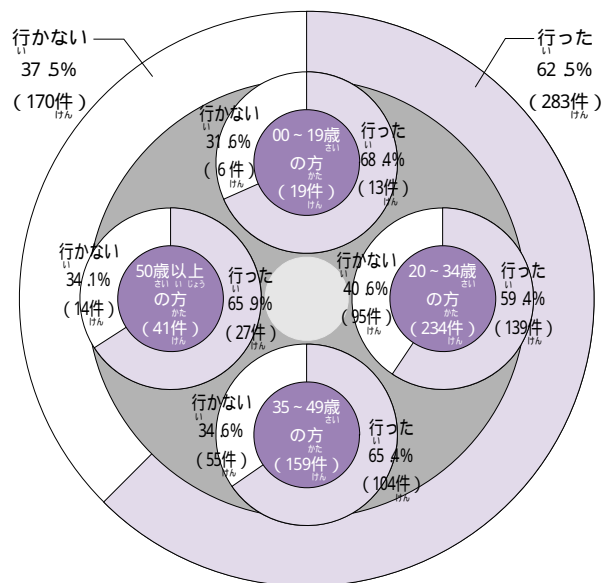
年始のあいさつとして、知人や親
せきに出すはがきです。年末に出し、
元旦にいっせいに配達されます。

おとそは元旦に、一年の平安を祈って飲むお酒です。

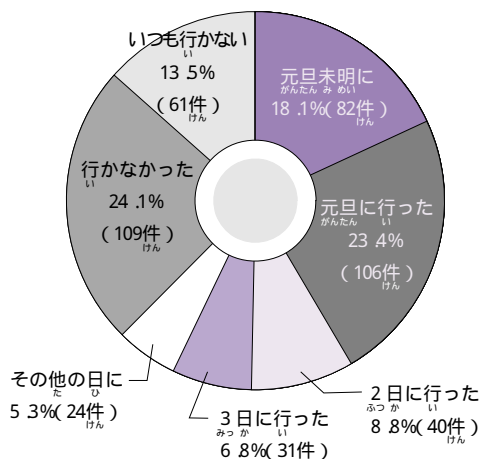


もちを入れた汁を雑煮といいます。

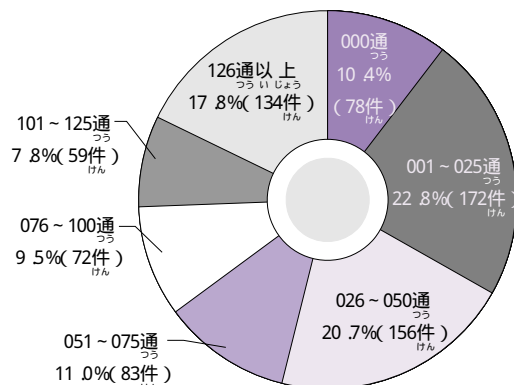
初詣に行きましたか？



初詣は何日に行きましたか？



年賀状を何通出しましたか？



出典：インターネット世論調査『正月に関する調査結果』
(2000.12.1)
<http://www.hir-net.com/poll/data/newyear1.htm>